

## ケン・マツウラレーシングサービス

施設管理者 : (株)ケン・マツウラレーシングサービス

施設所在地 : 愛媛県北条市

調査見学時期 : 平成8年12月12日(木)

### 施設概要

(株)ケン・マツウラレーシングサービスは、松山市に隣接する北条市の工業団地内に建設された覆土式半地下精密機械工場です。本工場は、工場とは思えない斬新なデザインの建物で、1992年8月に敷地面積12,210㎡、建物面積3,300㎡の規模で建設されました。

業務内容は、レース用エンジンの部品製作および開発で、精密さ・防音等が要求される本工場において、地下空間の恒温恒湿・遮音特性が好環境を作り出しています。騒音については、二重扉・複層ガラスの工夫もあり、エンジンテストの際も外の車両音の方が高いぐらいとのこと、恒温性により最も作業しやすい春秋の期間が長くなったこと、また空調費用も当初計画より1/4程度に低減できたことが大きいとのことでした。なお、結露については、当初多少あったがすぐに落ちついたとのことでした。設計は、トップ以下社員全員参加で行い、建設費も当初計画の半分程度で済んだとのことでした。(GECニュース第89号より抜粋)



ケン・マツウラレーシングサービス

## (株)ケンマツウラレーシングサービス (半地下式精密機械工場)

**施設管理者** : (株)ケンマツウラレーシングサービス

**施設所在地** : 愛媛県北条市中西外

**調査見学時期** : 平成6年4月14日

### 施設概要

1992年8月完成。

レーシングカー部品の機械加工では、ミクロン単位の精度が求められ、恒温・恒湿が不可欠となる。

瀬戸内海気候に加えて、覆土式かつ壁厚を50cmにすることによって、年間を通じて外気温に左右されることなく、温度差最大15℃位（一般には40℃）以内、湿度40～50%以内に収めている。さらに、外部への遮音効果・省エネ効果もあり、空調費用も半分となっている。

